

# 2 情報を整理する

## 2-1 写真の情報入力画面に切り替える

写真の情報入力画面に切り替えます。



1 「着事前及び完成写真」をクリックします。

2 [写真情報]をクリックします。

写真情報をダブルクリックしても  
写真情報入力画面に切り替わ  
ります。

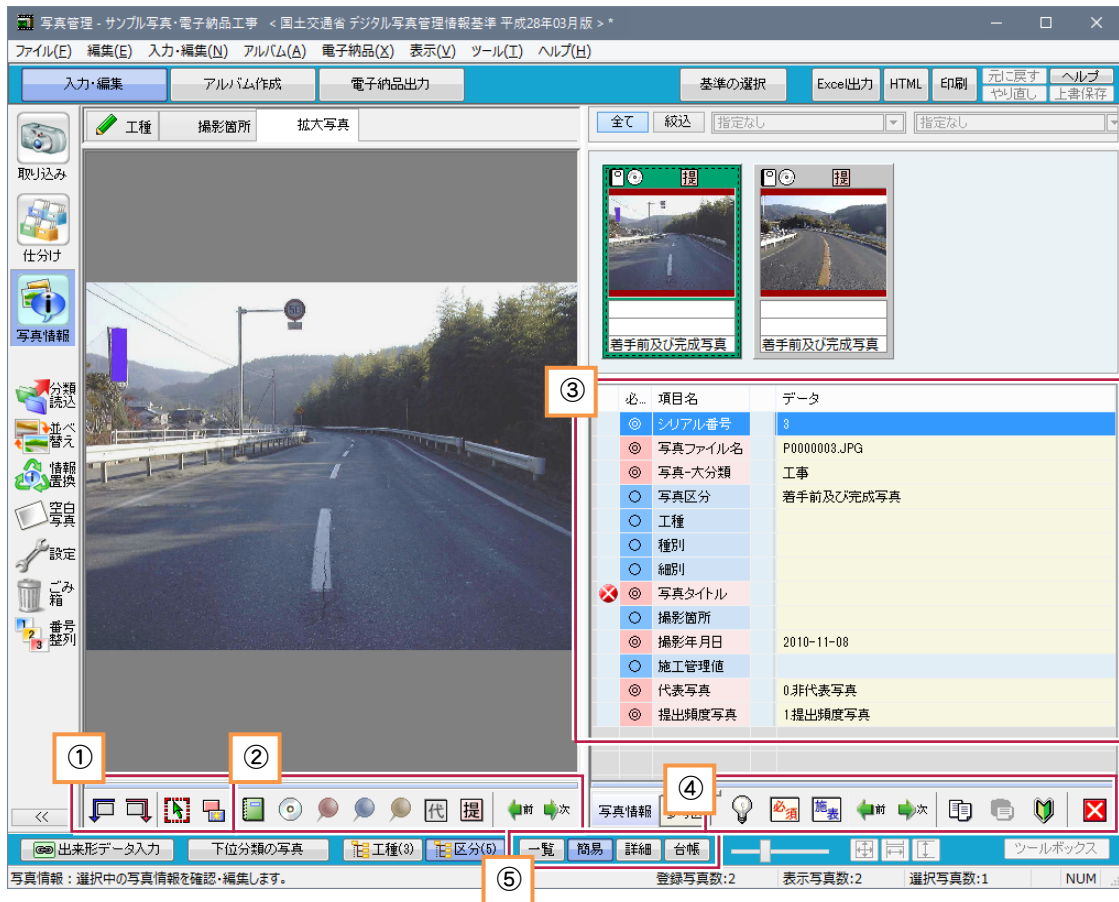
3 写真情報を入力する写真をクリックします。






## 2-2


# 写真の情報入力画面を確認する

写真の情報入力画面を確認します。






- ①   表示中の写真を左に90°回転、写真を右に90°回転します。  
(※本コマンドで編集した写真は、基準案によっては電子納品に使用できません。)






 表示中の写真の一部をクリップボードにコピーします。  
同時にコピーした部分を参考図として取り込むことができます。  
写真の黒板部分を参考図に登録する場合などに使用します。



 入力した写真情報を保持したまま、別の写真に写真を変更します。



- ② 写真にピンを設定します。各ピンのボタンをクリックすると、状態が切り替わります。  
ピンは写真の表示の抽出条件、アルバム/電子納品の出力状態などで使用します。

   アルバムに出力する/出力済み/出力しない



   電子納品出力する/出力済み/出力しない

  ピン1のオン/オフ   ピン2のオン/オフ   ピン3のオン/オフ

  代表写真/代表写真ではない

  提出頻度写真/提出頻度写真ではない

(代表写真、提出頻度写真は、写真情報なので  
[電子納品ツール]へ情報が連動します。)

  前または次の写真に移動します。

- ③ 写真情報の入力を行います。入力項目は選択されている基準案によって異なります。項目名の色は、電子納品データでの入力の必須度を表しています。

赤◎：必須記入項目

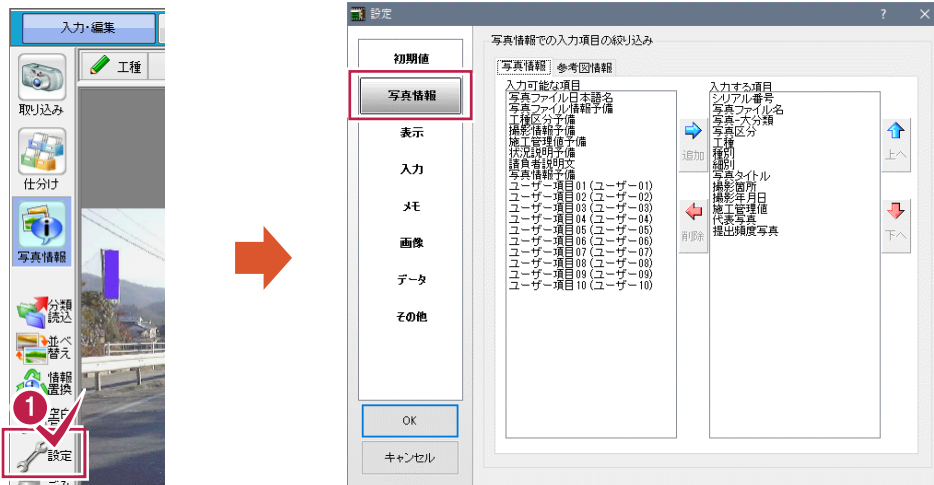
青○：条件付き必須記入項目(データが分かる場合は必ず入力)

緑△：任意記入項目(原則として空欄、特記すべき事項があれば記入)

白：適用外項目(電子納品データでは使用されない項目)

データ表現や文字数にエラーのある項目には、先頭に「✖」が表示されます。✖ ◎ 写真タイトル

写真情報入力時に表示する内容は、[設定]の[写真情報]で設定します。



- ④ 要領案に定められている写真情報項目の記入規定を表示することができます。

必須項目の写真情報項目のみ表示します。

施工管理値(表)の表示/非表示を切り替えます。

前または次の写真に移動します。

写真情報を他の写真にコピーして使用する場合に使用します。

クリックすると、各設定値を写真情報を開いた直後の状態に戻すことができます。

写真情報入力を終了します。

- ⑤ [一覧]: 写真の表示を一覧表示(リスト表示)に切り替えます。  
 [簡易]: 写真の表示を簡易表示(サムネイル表示)に切り替えます。  
 [詳細]: 写真の表示を詳細表示(サムネイル+写真情報表示)に切り替えます。  
 [台帳]: 写真を台帳イメージで表示します。

写真情報入力時に表示する内容は、

[設定]の[表示]の  
 [縮小版1][縮小版2]タブ:

[簡易][詳細][台帳]

[一覧]タブ:[一覧]

[台帳]タブ:[台帳]で設定します。



## 2-3 写真タイトルを入力する

写真タイトルを入力します。

写真情報 - サンプル写真・電子納品工事 <国土交通省 デジタル写真管理情報基準 平成28年03月版>

ファイル(F) 編集(E) 入力・編集(N) アルバム(A) 電子納品(X) 表示(V) ツール(I) ヘルプ(H)

入力・編集 | アルバム作成 | 電子納品出力

基準の選択 | Excel出力 | HTML | 印刷

工種 | 撮影箇所 | 拡大写真

全て | 絞込 | 指定なし

写真情報 | 参考図 | 必須 | 一覧 | 戻る | 次 | 印刷 | ヘルプ

必	項目名	データ
◎	シリアル番号	3
◎	写真ファイル名	P0000003.JPG
◎	写真-大分類	工事
○	写真区分	着手前及び完成写真
○	工種	
○	種別	
◎	写真タイトル	着手前
◎	撮影年月日	2010-11-08
○	施工管理値	
◎	代表写真	0非代表写真
◎	提出頻度写真	1提出頻度写真

登録写真数:2 表示写真数:2 選択写真数:1

1 写真タイトルを入力します。操作例では「着手前」と入力します。

2 [→次]をクリックします。

写真情報 - サンプル写真・電子納品工事 <国土交通省 デジタル写真管理情報基準 平成28年03月版>

ファイル(F) 編集(E) 入力・編集(N) アルバム(A) 電子納品(X) 表示(V) ツール(I) ヘルプ(H)

入力・編集 | アルバム作成 | 電子納品出力

基準の選択 | Excel出力 | HTML | 印刷

工種 | 撮影箇所 | 拡大写真

全て | 絞込 | 指定なし

写真情報 | 参考図 | 必須 | 一覧 | 戻る | 次 | 印刷 | ヘルプ

必	項目名	データ
◎	シリアル番号	4
◎	写真ファイル名	P0000004.JPG
◎	写真-大分類	工事
○	写真区分	着手前及び完成写真
○	工種	
○	種別	
◎	写真タイトル	着手前
○	撮影箇所	メンテナンス
◎	撮影年月日	

登録写真数:2 表示写真数:2 選択写真数:1

3 写真タイトルの[▼]をクリックします。

4 「着手前」をクリックします。

[▼]をクリックすると、履歴が表示されます。本書のように、既に入力済みの写真タイトルを入力するときは、[▼]をクリックして、履歴から入力することもできます。

写真情報 - サンプル写真・電子納品工事 <国土交通省 デジタル写真管理情報基準 平成28年03月版>

ファイル(F) 編集(E) 入力・編集(N) アルバム(A) 電子納品(X) 表示(V) ツール(I) ヘルプ(H)

入力・編集 | アルバム作成 | 電子納品出力

基準の選択 | Excel出力 | HTML | 印刷

工種 | 撮影箇所 | 拡大写真

全て | 絞込 | 指定なし

写真情報 | 参考図 | 必須 | 一覧 | 戻る | 次 | 印刷 | ヘルプ

必	項目名	データ
◎	シリアル番号	4
◎	写真ファイル名	P0000004.JPG
◎	写真-大分類	工事
○	写真区分	着手前及び完成写真
○	工種	
○	種別	
◎	写真タイトル	着手前
○	撮影箇所	メンテナンス
◎	撮影年月日	

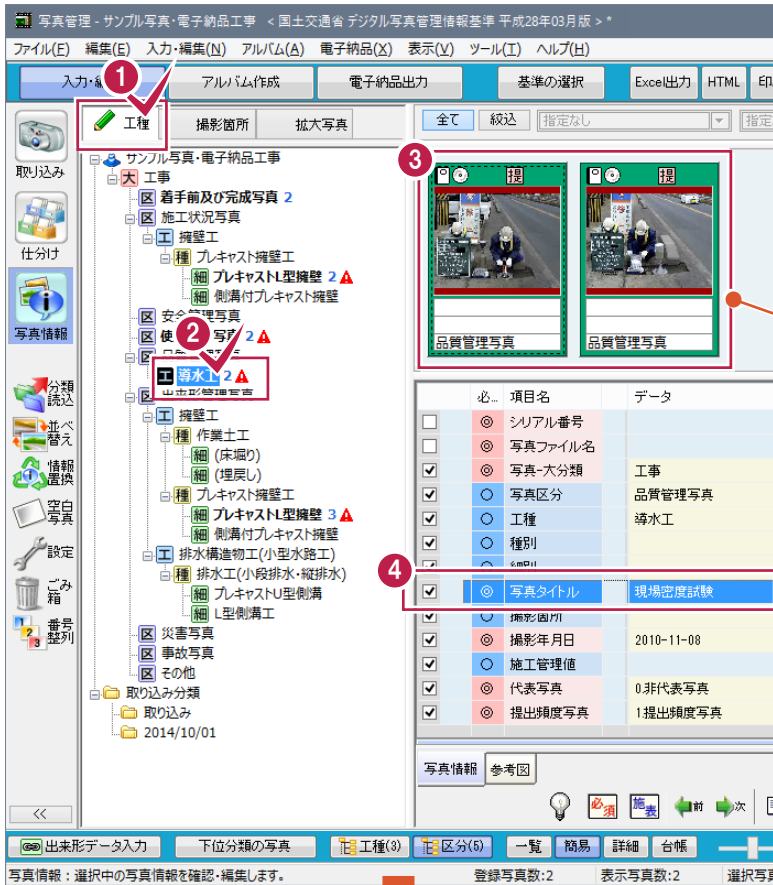
登録写真数:2 表示写真数:2 選択写真数:1

5 Enter キーを押します。

## 2-4

# 写真情報を一括入力する

分類を切り替えて、写真情報を一括して入力します。



- 1 [工種]をクリックします。
- 2 切り替える分類をクリックします。操作例では、「導水工」をクリックします。
- 3 写真タイトルを一括入力する写真をすべて選択します。  
Ctrlキーを押しながらクリックすると複数選択できます。
- 4 写真タイトルのチェックをオンにして、写真タイトル(操作例では「現場密度試験」)を入力します。

**メモ** 項目のチェックがオンにならないのですが。

選択した写真の中で、項目の内容が異なる写真が1枚でもある場合はオンになりません。  
チェックをオンにして、一括して変更することもできます。

同様に他の分類の写真タイトルを以下のように入力します。

[施工状況写真]-[擁壁工]-[プレキャスト擁壁工]-[プレキャストL型擁壁]

Photo005.JPG : [基礎コンクリート施工状況]

Photo006.JPG : [埋戻前]

[使用材料写真] Photo001.JPG : [クラック補修材]

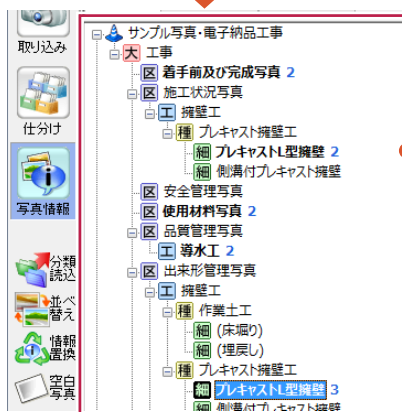
Photo002.JPG : [防護柵補修材]

[出来形管理写真]-[擁壁工]-[プレキャスト擁壁工]-[プレキャストL型擁壁]

Photo007.JPG : [プレキャストL型擁壁出来形測定]

Photo008.JPG : [プレキャストL型擁壁出来形測定]

Photo009.JPG : [プレキャストL型擁壁出来形測定]



入力が完了すると、必須項目未入力のマーク(▲)が消えます。

## 2-5 撮影箇所を入力する

撮影箇所を入力します。操作例では、以下の2枚の写真に撮影箇所を入力します。

- ・[施工状況写真]－[擁壁工]－[プレキャスト擁壁工]－[プレキャストL型擁壁] Photo006.JPG
- ・[出来形管理写真]－[擁壁工]－[プレキャスト擁壁工]－[プレキャストL型擁壁] Photo009.JPG



1 [施工状況写真]－[擁壁工]－[プレキャスト擁壁工]－[プレキャストL型擁壁]をクリックします。

2 写真をクリックします。

3 撮影箇所に例として「No.3」と入力します。

4 [出来形管理写真]－[擁壁工]－[プレキャスト擁壁工]－[プレキャストL型擁壁]をクリックします。

5 写真をクリックします。

6 撮影箇所に例として「No.15+19.25」と入力します。

## 2-6

# 施工管理値を入力する

施工管理値を入力します。操作例では、施工管理値を[施工管理値(表)]を使用して入力します。

The screenshot shows the software interface for entering construction management values. The main area displays a table of metadata for a photo, with the 'Actual Value' column highlighted. A table titled '施工管理値(表)' is shown below, with the 'Actual Value' column highlighted. A red box highlights the 'Actual Value' column header, and a red arrow points to the 'Actual Value' input field in the table. A red box also highlights the 'Actual Value' column header. A red box highlights the 'Actual Value' column header and the 'Actual Value' input field. A red box highlights the 'Actual Value' column header and the 'Actual Value' input field. A red box highlights the 'Actual Value' column header and the 'Actual Value' input field.

項目名 (記号)	設計値	実測値	差
1 切断L	750		
2			

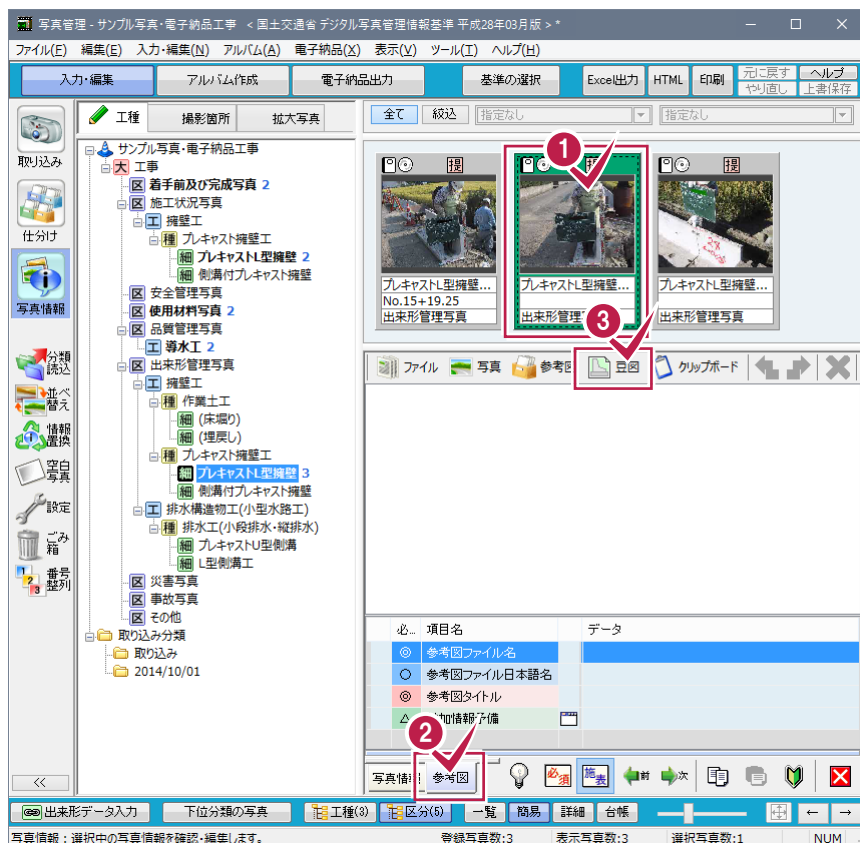
[表の値を「施工管理値(電子納品形式)」に連動する]のチェックがオンのときは、[施工管理値]に[施工管理値(表)]に入力した内容(電子納品形式)が表示されます。

- 1 [施表] をクリックして、[施工管理値(表)]を表示します。
- 2 [施工管理値(表)]に施工管理値を入力します。

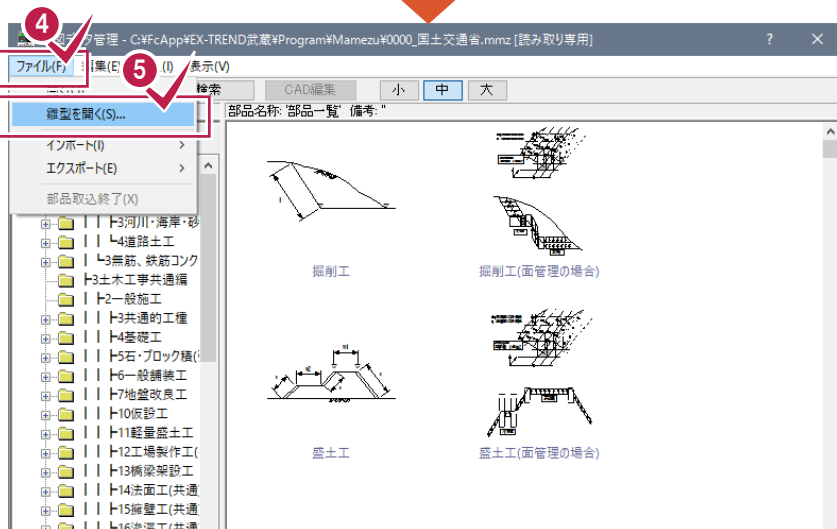
## 2-7

# 参考図を設定する

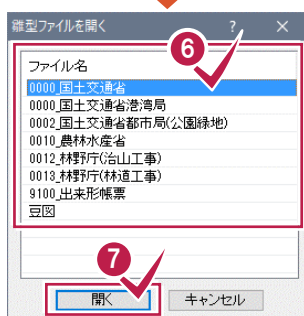
参考図を設定します。操作例では豆図から設定します。



- 1 参考図を設定する写真をクリックします。
- 2 [参考図]をクリックします。
- 3 [豆図]をクリックします。

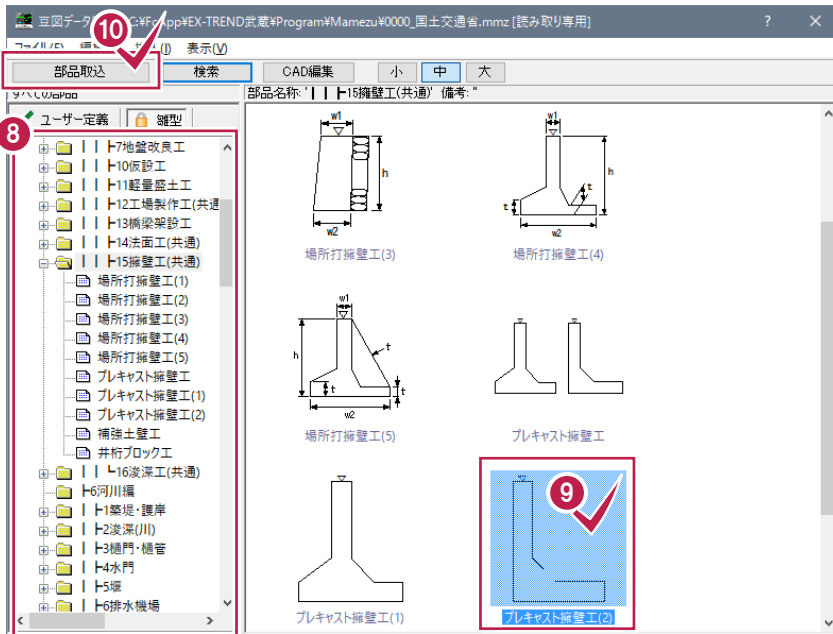


- 4 [ファイル]をクリックします。
- 5 [雛型を開く]をクリックします。



- 6 雛型の豆図データファイルを選択します。  
ここでは「0000\_国土交通省」を選択します。
- 7 [開く]をクリックします。

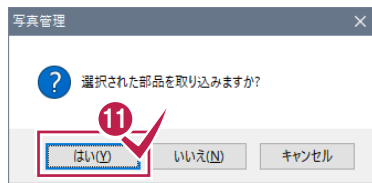




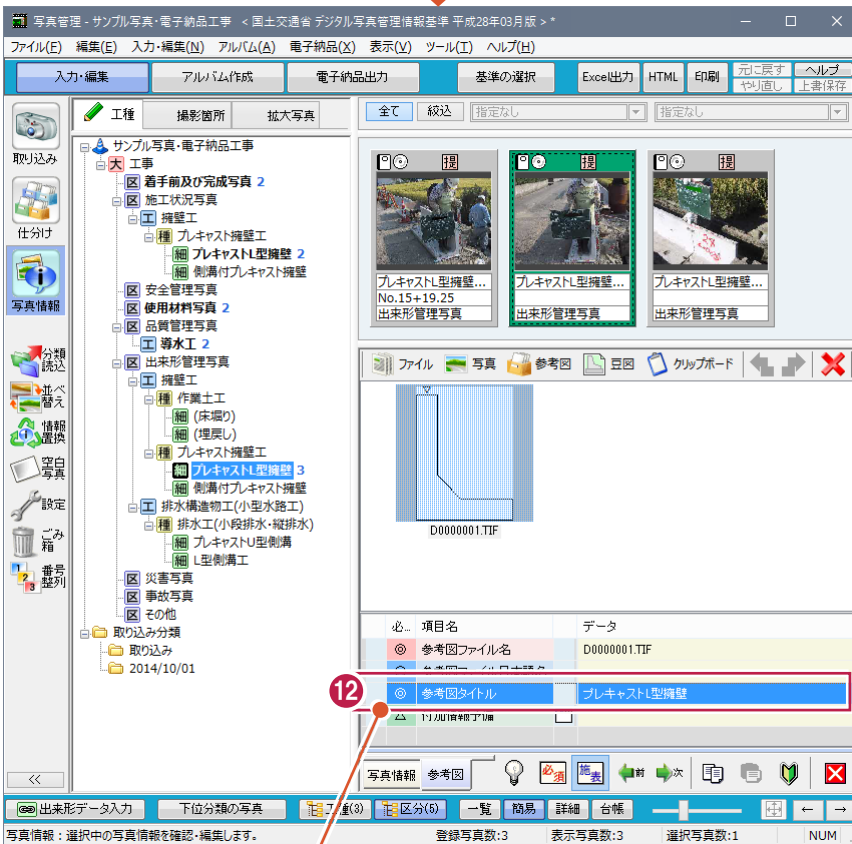
8 豆図のフォルダーを選択します。

9 豆図を選択します。

10 [部品取込]をクリックします。



11 [はい]をクリックします。



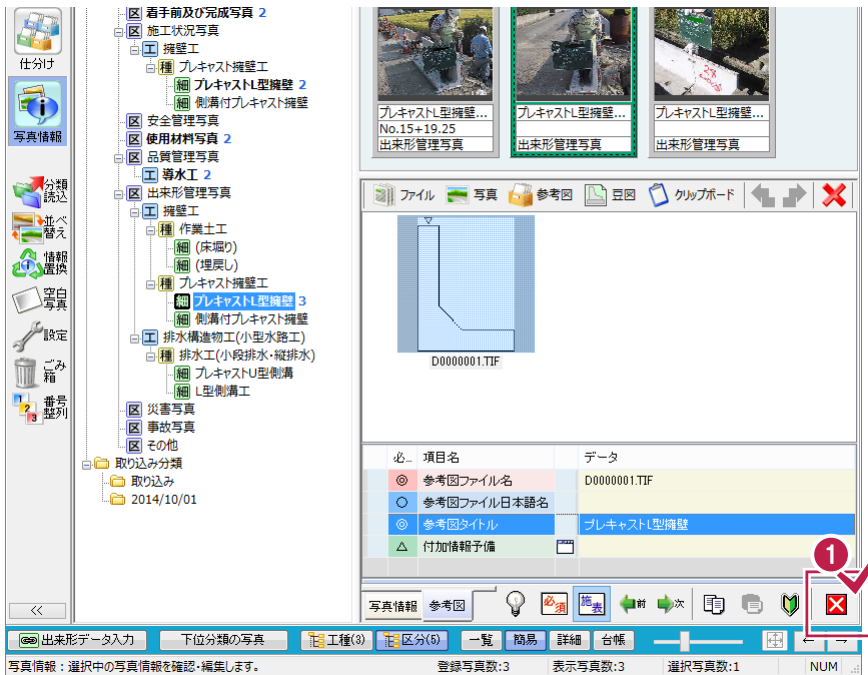
12 参考図タイトルを入力します。

入力が完了すると、必須項目未入力のマーク(❌)が消えます。

## 2-8

# 写真の情報入力を終了する

写真の情報入力を終了します。



1 をクリックします。

## 2-9

# 代表写真を設定する

代表写真(着工前から完成まで、工程が解るような代表的な写真)を設定します。



1 マウスを写真の上部へ移動します。

2 が表示されますので、代表写真(代)をクリックします。

代表写真が設定されます。



代表写真は、写真情報で設定することもできます。



## 2-10

## 上書き保存する

上書き保存します。



- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [上書き保存]をクリックします。